

知名町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 令和2年度実施計画(令和3年度繰越実施分含)実績概要書

都道府県名	鹿児島県	市町村名	知名町	自治体コード	465348
-------	------	------	-----	--------	--------

交付決定額	既交付額	精算払請求額	不用額
323,577,000	323,577,000	0	0

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
1	知名町海人支援プロジェクト	<p><知名町漁業者緊急対策支援事業助成金> 新型コロナウイルス感染症の影響により島内外の消費が減退したことにより魚価が著しく下落した。収入が減少し事業継続に不安を抱える漁業者に対し事業継続のための助成金を交付することにより、漁業者の経営維持及び操業意欲の確保等を図った。</p> <p><島内産魚介類需要喚起事業> 島内産魚介類の需要喚起を図るため漁協で実施されるセリにおいて仲買人の購買価格差を町が補助する。鮮魚店や飲食店において、島内産魚介類商品に限定し、割引シールを商品に貼付けるなど、販売プロモーションを強化する。島内の域内消費を加速化させ、需要喚起を促進することで漁業者及び仲買人の所得向上が図られた。 ※沖永良部島漁業協同組合への負担金</p>	930,000	930,000		930,000		0	R2.8.1	R2.10.12	完了
2	知名町花卉経営持続化支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による需要減少などにより、花卉単価が低迷し、生産者の経営に大きな影響が出ており生産者の生産意欲が著しく低下しているため、持続化支援のための再生産振興金を交付することにより、生産意欲の向上と事業の継続が図られた。	22,496,100	22,496,100		22,490,000	6,100	0	R2.6.30	R2.9.1	完了
3	知名町新型コロナウイルス感染症対策費	①感染予防のための町民への正しい知識の普及を図り、実施することで感染予防に町民全体で取り組んだ。 ②マスクや消毒薬を町民や事業所、学校等に配布し、補充を適宜行い、感染予防の徹底を図った。 ③港における水際対策としての検温・啓発活動を行った。	8,043,625	8,043,625		7,858,000	185,625	0	R2.4.1	R3.3.31	完了
4	知名町新型コロナウイルス医療機関対策費	医療機関に対して、サージカルマスクや防護服などを提供し、新型コロナ対策を担う医療機関の支援を行った。	2,820,400	2,820,400		2,800,000	20,400	0	R2.5.1	R3.3.31	完了
5	知名町商業者等事業継続支援金事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を受け、事業収入が大きく減少している町内事業者(中小企業等及び個人事業者)に対して、事業全般に広く使える支援金を給付することにより事業の継続を図った。	20,290,210	20,290,210		20,290,000	210	0	R2.6.18	R2.11.24	完了

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
6	知名町飲食店等プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症が町の経済に与える影響を緩和するため、町内における消費の喚起・下支えることを目的としたプレミアム率を100%に設定した商品券事業(10,000円分の商品券を5,000円で販売)を実施することにより、消費を促進し、利用者並びに飲食店等の支援を行った。	30,717,046	30,717,046		15,600,000		15,117,046	0	R2.6.18	R2.12.25	完了
7	知名町観光業持続化支援金事業	町内のレジャー関連事業者及び宿泊事業者が島外からの予約者に対し、予約の延期や取消し等の調整を行った際に、実績に応じた協力金を支給し、感染拡大防止と事業者支援を行った。	5,161,032	5,161,032		5,100,000		61,032	0	R2.6.18	R2.12.25	完了
8	沖永良部島水産加工イノベーション事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により水産物の需要が低迷し、漁獲量の減少及び島内外に出荷される魚価の下落が著しい状況にあり、漁業者の経営は厳しさを増している。島内産鮮魚加工用機器の導入により、付加価値を生み、長期保存が可能な商品開発に取組むことにより、安定的な出荷及び新たな販路開拓が期待できる。本事業を活用し、HACCPシステムを導入した水産業の6次産業化に取組むことにより漁業者の経営安定化を図る。また、機械化により作業の効率化が図られ作業人員を削減できることから新型コロナウイルスの感染リスクを回避することが可能となる。ステイホーム要請時又は大型台風時には、保存食として水産物の需要増加が見込まれるため漁協の直販システムを構築し、消費者ニーズに対応できるよう体制を整備する。 ②冷凍ソレイカ商品、刺身加工用に小型GAS充填真空包装機を導入 島内産鮮魚干物加工用に特殊冷風乾燥機を導入 異物混入検知のため、金属探知機を導入 食品衛生管理の「見える化」を図るためHACCPシステムを導入 ③特殊冷風乾燥機1基 小型GAS充填真空包装機1基 金属探知機1基 HACCPシステム導入費一式 ④対象施設：沖永良部島漁業協同組合加工場 ※沖永良部島漁業協同組合事業への負担金	2,425,500	2,425,500		2,400,000		25,500	0	R2.8.7	R3.3.31	完了
9	新型コロナウイルス感染症対策公共交通車両導入事業	沖永良部バス企業団において、新型コロナ感染拡大防止対策を施した車両を導入することにより、沖永良部島内唯一の公共交通であるバスにおける感染拡大防止を目的とする。併せて、ユニバーサルデザインを取り入れた車両とすることにより利用者の利便性向上を図り、新型コロナウイルス感染終息後の利用喚起、利用者の増を図った。 ※沖永良部バス企業団への負担金	20,000,000	20,000,000		20,000,000		0	0	R2.10.6	R3.3.29	完了

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
10	公共交通利用喚起沖 永良部周遊体験事業	新型コロナウイルス感染症の影響によりツアー収入の落ち込んだ沖永良部バス企業団並びに児童生徒の校外学習を支援するため、島民及び児童生徒の校外学習移動用の1日乗車券無料販売を実施し、購入券の料金分を島内2町(和泊町、知名町)で補助することにより、島民のバスの利用喚起及び児童生徒の校外学習の機会を確保した。 ※沖永良部バス企業団への負担金として交付。	549,000	549,000		0		549,000	0	R2.9.1	R3.3.31	完了
11	新型コロナウイルス 感染症対策避難所機 能強化事業	新型コロナウイルス感染症が収束しない中、令和2年7月豪雨に象徴される大規模自然災害の発生が危惧されるため、自家発電設備がない避難所及び給食センターへ発電機を導入することにより、送風による換気等の対策や、パーテーション等を使用し避難者同士の間隔をとるなど新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施した避難所等の機能強化を図った。	23,733,600	23,733,600		23,730,000		3,600	0	R2.9.2	R3.3.31	完了
12	知名町行政デジタル 化推進事業	本町の行政内部事務については、そのほとんどを紙の文書により行っている状況である。そこで、こうした事務処理について、文書管理システムや勤怠管理システム等の行政事務システムを導入することにより、行政事務の効率化や電子化による省資源化、書面規制、押印、対面規制の見直し等を推進するとともに、テレワーク等の導入に向けた働き方改革の一層の推進を図った。	20,074,000	20,074,000		18,900,000		1,174,000	0	R2.10.19	R4.3.31	R3繰越完了
13	感染症対応集団検診 安心・安全確保事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、集団健診の実施がやや困難な状況にあり、健診受診率の低下もみられた。今後感染症対策を軸とした安心安全な集団健診を実施するため、会場入室時の体温測定のための機械やエチケットボードの設置、空気清浄機の設置などの対策を行った。	1,600,280	1,600,280		1,600,000		280	0	R2.9.1	R3.3.31	完了
14	感染症対策介護施設 予防事業	新型コロナウイルス感染症予防対策として、施設内の消毒用、入所利用者等に消毒液やマスクの配布を行い、感染拡大防止に努めた。	1,265,812	1,265,812		1,260,000		5,812	0	R2.9.1	R3.3.31	完了
15	感染症対応介護予防 教室等安全・安心確 保事業	新型コロナウイルス感染症の影響により介護予防教室・通いの場への参加率低下がみられた。今後感染症対策として、参加者及び指導者に対しフェイスシールド・マスクの配布、会場入室時の検温・手指消毒の実施、会場内の空気清浄機の運転を行い、安心して参加・活動できる体制を確立し介護予防につなげた。	474,515	474,515		470,000		4,515	0	R2.8.6	R3.2.12	完了
16	ごみ処理施設労働環 境改善事業	ごみ処理施設で働く職員の新型コロナウイルス感染症対策として、設備等を整えるための事業費を構成市町村にて負担を行う。 ※沖永良部衛生管理組合への負担金	30,130,000	30,130,000		27,194,000		2,936,000	0	R2.11.10	R4.3.31	R3繰越完了
17												
18	新生活定着事業 (webミーティング推 進事業)	新生活定着のため、web会議を推進に取り組むため、ネットワーク構築及びweb会議導入のための庁舎内環境構築を行った。	3,202,100	3,202,100		3,200,000		2,100	0	R2.8.14	R2.12.25	完了

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
19	国民宿舎改修事業	島内で最も大きい当ホテルは島内外問わず多くの方が利用する。感染リスクを減らすために、宿泊利用者と島民の不要な接触を避ける必要があり、部屋で快適に過ごすことができるよう、エレベーターの改修、空調等の環境整備を図った。	90,794,000	90,794,000		90,794,000		0	R2.12.17	R4.3.25	R3繰越完了
20	フローラルパーク改修事業	知名町フローラルパークは町内最大の公園で多くの利用者が集まる。しかし、トイレや休憩所が不足しており利用者が密接するおそれがある。そのため、不足するトイレを設置することで密接しない環境整備を行った。	19,008,000	19,008,000		15,159,000		3,849,000	R2.11.2	R3.7.30	R3繰越完了
21											
22	公立学校情報機器整備事業	公立学校情報機器整備費補助金事業と併行して、教職員への端末、遠隔授業用Webカメラ、マイクの購入も同時に整備することにより、新たな時代に相応しい教育の実現を図る。また、デジタル教科書を併せて導入することにより、遠隔授業の効率化及び教材の視認性が向上し、児童の学習意識向上及び学力向上を図った。	30,479,560	30,479,560		29,263,000		1,216,560	R2.9.1	R4.3.31	R3繰越完了
23	学校保健特別対策事業補助金	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、学校設置者が実施する取組に係る経費を補助することにより、学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進した。	7,250,159	7,250,159	3,500,000	3,500,000		250,159	R2.4.1	R3.3.31	完了
24	知名町新型コロナウイルス対策学生臨時支援金	町内の中学校、沖永良部高校で就学していた者で、島外に居住しており、大学、大学院、短期大学、専門学校、高等学校、予備校等に在籍している町の出身学生に一人当たり5万円を支給することにより、学生生活の支援を行った。	7,000,000	7,000,000				7,000,000	R2.8.11	R3.1.31	完了
25	知名町立図書館新型コロナウイルス感染防止事業	感染予防対策のため除菌機材を導入し、貸出・返却時の図書の除菌、感染防止を徹底する。	605,000	605,000				605,000	R2.8.20	R3.3.30	完了
26	知名町新型コロナウイルス感染症相談窓口設置事業	新型コロナウイルス感染症で経済的影響を受けた事業者、被雇用者等に対する国・県の各種施策を紹介するとともに必要に応じて申請書作成支援を行った。 また、感染症の影響を受け仕事が減少した方をスタッフ(会計年度任用職員)として雇用した。	1,165,010	1,165,010		36,000		1,129,010	R2.10.1	R3.3.31	完了
27	知名町新生児特別定額給付金事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響のもと新生児のいる家庭を対象に経済的支援を行った。 ②負担金、補助及び交付金 ③10万円×25人 ④令和2年4月28日から令和3年4月1日の間に生まれ、出生により知名町に住民登録された新生児で申請時点においても知名町に住民登録のある者の保護者	2,500,000	2,500,000		2,000,000		500,000	R2.4.28	R3.3.31	完了

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
28	知名町肉用牛経営安定給付金事業費	肉用牛生産農家の生産意欲を高め、肉用子牛の生産基盤の維持・強化を図る為、5月セリ出荷売却頭数1頭当たり30,000円の給付を行った。	3,450,000	3,450,000		3,450,000		0	0	R2.12.18	R3.2.12	完了
29	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所支援事業等の実施に必要な経費の支援を行った。	684,000	684,000	444,000	240,000		0	0	R2.4.1	R3.3.31	完了
30	奄美群島振興交付金	新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えない状況下、島外からの観光利用が望みにくい状況を活用し、これまで利用頻度の低かった島民に向けて、体験・宿泊プログラムの利用に係る費用を助成した。このなかで、島民目線によるアンケート等を実施することで、後に実施する旅行者向け利用助成事業へのサービス向上につなげる。また、旅行者が購入する体験・宿泊プログラム利用料に対し助成することで事業継続を強力に後押しするとともに、利用者にアンケートを実施し、さらなる“おもてなしブラッシュアップ”に資する取組を行い、コロナ終息後のサービス向上を図った。 ※和泊町への負担金	5,194,000	5,194,000		4,320,000	874,000	0	0	R2.8.28	R4.3.25	R3繰越完了 和泊町への負担金
31	奄美群島振興交付金	新型コロナウイルス感染症の拡大により、かつてない程の深刻な打撃を受け事業継続が困難となった宿泊事業者・観光体験プログラム提供事業者に対し、島民向け利用助成プログラムを展開することで、アフターコロナにおける観光産業の持続的な発展とサービスのブラッシュアップを図るモニタリング事業を実施した。	2,877,200	2,877,200	2,013,000	280,000		584,200	0	R2.7.9	R3.3.31	完了
32	奄美群島振興交付金	新型コロナウイルス感染症により観光客が減少している中で、新たな手法により観光交流人口の拡大を図るため、奄美群島認定エコツアーガイドと奄美群島地域通訳案内士の連携によるスキルアップを図ると共に、新たな体験ツアー等を創出することで、観光客の誘客、満足度向上及び滞在促進を図った。 ※奄美広域事務組合への負担金	300,000	300,000		300,000		0	0	R2.10.1	R3.3.10	完了 奄美広域事務組合への負担金
33	奄美群島振興交付金	島内在住者、または観光客が奄美群島の魅力を知ることにより、奄美群島の潜在的可能性を広く国内外に情報発信し、観光客の滞在促進につなげることを目的とする。また、新型コロナウイルスの流行に伴い、緊急事態宣言が発令され多くの企業でリモートワークが普及している。このような現状を踏まえ、ワーケーションに着目し新たな仕事環境を構築する。また、滞在型観光促進に取り組むことで、コロナの影響で停滞した奄美群島内の観光業、宿泊業、飲食業等の景気回復に繋げることを目的として実施した。 ※奄美広域事務組合への負担金	336,000	336,000		336,000		0	0	R2.9.24	R3.3.10	完了 奄美広域事務組合への負担金

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
34	学校臨時休業対策費 補助金	学校の臨時休業に伴う学校休止に係る食材のキャンセル費に対して補助を行うことで関係業者の経済的影響緩和を行った。	257,907	257,907	193,000	64,000		907	0	R2.4.1	R2.9.14	完了
35	障害者総合支援事業 費補助金	地域活動支援センター基礎的・機能強化事業における新型コロナウイルス感染症国内拡大防止対策のための消毒液購入費の助成を行った。	50,000	50,000	37,000	13,000		0	0	R2.9.1	R2.10.20	完了
36	学校保健特別対策事 業費補助金	感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、学校設置者が実施する取組に係る経費を補助することにより、学校における感染症対策、児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を促進した。	1,880,075	1,880,075	934,000	0		946,075	0	R2.4.1	R3.3.31	完了
合計			367,744,131	367,744,131	7,121,000	323,577,000	0	37,046,131	0			